

2011年度 な～に谷っ戸ん田 第30回目

大豆・サツマイモの収穫、もち米分配

日 時 平成23年11月12日(土)9:30~17:00

ところ 谷っ戸ん田、堀の内畑、てつさん作業小屋

参加者 石田+ヒデ、磯(AM)、梅下母+ひな・こう・じろう・ちひろ(PM)、加藤、霧生+丸山(AM)、久保、坂本(AM)、佐々木利江+ゆう、高田直子、松本洋子、園主
計 大人11名+子供6名+園主

前日の冷たい雨とは一転、お日様も顔を出し11月とは思えない暖かなスタートとなりました。作業開始前に30分ほどミーティングをしました。

もち米の分配について

来月24日の餅つきは谷っ戸ん田のもち米を使用する。昨年通り30キロとする。

*満月17キロ+喜寿13キロ 残りは11組で分ける。

サツマイモ・サトイモの分配について

有料配布とし、どちらもキロ100円とする(市価の1/3~1/5)。

今までの配布分と今後の分をあわせ、会計に支払う。徴収方法は後日連絡。

配布済のキロ数は、忘れないようノートに記録する。(今までの記録から)

今後ノートは作業小屋に置いて各自記入する。

10:30~堀の内畑で大豆の収穫(麻ヒモ、カマ)

てつさんにダンプを出してもらえることを確認したうえで、全員畑へ移動。

ダンプは収穫した大豆を谷っ戸ん田に運ぶために必要。急な申し出を受けてくださったてつさんに感謝!

大豆を株ごと掘り起こし、数株を麻ヒモで縛る。ここでちょっとひと工夫。縛ったヒモの片方を長めにする。ポニーに干す時に二株を取り、お互い長い方のヒモを結び、ポニーにかけやすくするため。

黄大豆と黒大豆が混ざらないように気をつけながらの収穫。黄4列、黒2列。

途中からてつさんがダンプに乗って登場。こちらはまだ半分も終わっていない状況。てつさんをお待たせするわけにはいけないので、みんなのピッチが上がる。

サツマイモ脇の1列も全て収穫し、ダンプに積み込み終了したのは12:30でした。

この間、一度の休憩もせず、子供たちはお腹をすかせ(大人たちも)一心不乱に作業したのでした。

お昼は各自谷っ戸ん田にて 半袖でもいいくらいの陽気

13：40 頃～谷っ戸ん田に大豆を干すためのポニーを設置（もち米に使用した物が田んぼにおいてあった）。お米の時と違い、小道に平行に二列設置。

*ポニーを平行に設置した理由：お米（満月）のポニーが10月の強風で倒れたのは、小道に垂直に立てたためと思っています。谷戸に吹く風は、小道沿いになるので。

てつさんが来てくれてダンプから大豆をおろす。ここで長い方のヒモを結び、ポニーにかけた。手前が黄大豆 奥が黒大豆

*収穫量 黄大豆 266 株 黒大豆 124 株（By 久保調べ）

もち米分配と畑と二手に別れる

・餅つき用 30 キロを除いた残りを 11 組に分ける。（米袋はてつさんが用意してくれた）

*一組当たり 喜寿 12.5 キロ

・堀の内畑でサツマイモの収穫（カマ、スコップ、米袋）

カマで茎を切り落とし、黒ビニールマルチをはがし（畑に残らないようにスコップで掘り起こす）お芋を傷つけないようスコップを入れ、後は手で掘って収穫。子供たちがどんどん掘ってくれる！

米袋 4 袋程度の収穫。これで今年のサツマイモは終了。子供たちは各自お気に入りのお芋を持ち帰る（計量済）。カブは食べごろのを少し収穫。ここでもち米班合流。

大場さんの畑で大根とターサイを収穫・購入（@100/個）

てつさんの作業小屋にサツマイモを運び、道具を洗って本日の作業終了。

*梅下さんから長崎土産のお菓子をいただきました。

次回 11月19日（土）9：30～ 里芋の収穫、畑の整理、刈払機の試運転

記録：高田直子